

ふれあい看護体験

看護部 副看護部長 森田 記美子

看護週間を中心に、全国の病院や医療センターでは「ふれあい看護体験」を実施しています。これは保健医療福祉施設が社会の人々に広く門戸を開き、施設見学や簡単な看護体験を通して、多くの人々に看護の理解を深めてもらう事が目的です。

今回、岐阜県の高校生85名(男性5名)を対象に夏休みを中心に8月1日(火) 8月2日(水) 8月7日(水) 8月8日(木)の4日間ふれあい看護体験を当院で開催しました。

施設見学は病院だけではなく老人保健施設やクリニック・人間ドック・訪問看護ステーションなどさまざまな施設で看護師として働くことができることが理解できたようでした。患者さまとのふれあいを通して命の大切さや看護の仕事・簡単な看護技術・看護への道などの体験をしてもらいました。また、昼食は患者さまと同じ食事をしていただきとても好評でした。午後からは看護への道について初の試みで「看護学校進路説明会」を設け開催しました。

今後の進路の参考になり喜んでもらえました。



ふれあい看護体験に参加して

各務原高校3年生 S.Sさん

この体験を通して益々看護師になりたいと思いました。病と闘う患者さんの姿を見て看護師は私の天職であると心から思いました。病院見学では以前から興味があった救急外来を見せてもらい師長さんからの説明を伺うことができました。TVの中でしか見たことのないような器械やベッドがあり自分の目標を改めて確認しました。今度、松波総合病院へ足を踏み入れるときは立派な看護師さんになりたいです。



大垣桜高校3年生 A.Sさん

今回、なかなか体験できないことを体験させていただきありがとうございました。

自分の母が看護師で小さい頃からカッコいい姿を見て憧れていました。体験させていただき、前以上に気持ちが強くなりました。すごく憧れていた白衣を着ることができ、すごく嬉しく背筋がびんと伸びました。普段では見ることができないナースステーションの中の様子を見ることができすごく嬉しかったです。実際に見て素直に思ったこと、それは看護師の方がすごく忙しくても笑顔を絶やさず仕事をし、患者の方と接していてすごいなあと思いました。後は、すごくチームワークの必要な職業だと感じました。看護師一人の力ではなく多くの職種の人と協力して行っている事、看護師の中でも患者の方の事を交流し合いお互いに間違いがないか何回も確認している姿を見て、どの仕事でもチームワークは大切ですが特に看護師は大切だということが良くわかりました。看護師は命を預かる大切な仕事、それと同時に心のケアもすることが大切だということを知りました。医療などの外見のケアだけではなく、その一人一人に合った治療をしていく事で患者の方も安心して任せてくださる事が解りました。すごく大変で責任ある仕事ですが、すごくやりがいのある仕事だということを改めて知ることができました。



患者の方の気持ちが分かる看護師を目指して日々努力していきたいと思えます。

今年度4月から着任しています、整形外科の三宅智です。

整形外科という分野は、実は日常の生活に非常に密着した疾患・病気がたくさんあります。一般的に困った事が多いのは、腰痛・肩こりに始まり、捻挫や骨折、手足の関節の痛みなど、体の動きに関する症状・病気はほとんどが整形外科が診察します。足くびの捻挫や膝の痛みなどは経験された方も多いと思いますが、一度受傷や発症すると日常生活を送る上でも、非常に制限があり、困ることも多々あります。体の動きについてのご相談は、お気軽に受診していただければ、診察を含め、生活の指導についても相談させていただきます。

さて、一般に整形外科を受診される際に、レントゲンやCT・MRIなど様々な画像検査を受けていただくことが多いと思います。当然、われわれ整形外科の診察にはなくてはならない、非常に有効な検査です。これに加えて、当院では外来で超音波検査を行えるようになっております。超音波検査と聞くと、おなかや胸の検査を受けられた方が大勢みえるとおもいますが、近年、超音波検査の機械の進歩により、整形外科の分野でも非常に有用となってきております。

たとえば、肩関節も筋肉の様子・動きを把握できますし、手のしびれや痛みの原因となる末梢神経の様子もどこで障害があるのかまで細かく判断できます。レントゲンではわからないような小さな骨折も超音波では確認できますし、手や足に出来た腫瘤（はれもの）も中の様子がよくわかります。超音波検査では、時間のかかるCTやMRIよりも有効な場合も多くあり、また痛くも痒くもなく検査が行え、筋肉や腱・靭帯の動きまでも見ることが可能です。さらに検査を行っているその場で、筋肉・靭帯の動いている様子を患者様本人も説明を受けながら見ることもできます。

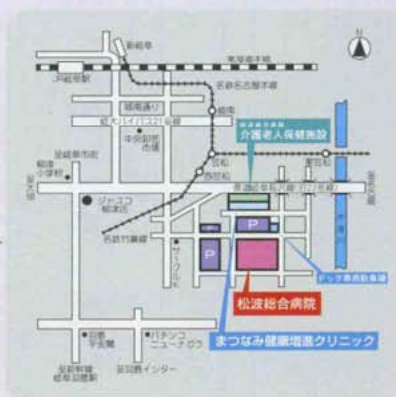
超音波検査をはじめ、様々な方法を上手に活用して日々診察を行っております。怪我や関節の痛み・しびれなど、お困りのことがあれば、気軽にご相談ください。

9月 お知らせ

■糖尿病教室 ※糖尿病が気になる方はどなたでも気軽にご参加ください。

◎毎週水、金曜日 5階病棟デイルームにて 午後1時～2時

尚、都合により日時等変更する場合がございますのでご了承ください。



交通のご案内

新幹線羽島駅 — 西笠松 — 松波総合病院
名鉄電車約15分 徒歩10分
タクシー20分

名鉄岐阜駅 — 西笠松 — 松波総合病院
名鉄電車約10分 徒歩10分
タクシー15分

名鉄名古屋駅 — 笠松 — 松波総合病院
名鉄電車約25分 徒歩10分